

❖コクヨCSR憲章	❖会社概要	❖コクヨが主に 取り組む領域	❖コクヨの取り組みと、 その歩み	❖未来と社会のための 取り組み	❖コクヨのさまざまな 取り組み	❖2020年 コクヨの 取り組みのご紹介	❖トップメッセージ
❖コクヨのCSR	❖コクヨの マテリアリティ	❖環境	❖社会	❖ガバナンス	❖社外からの評価	❖対照表	

## コクヨの取り組みと、その歩み

Date

1905		1914		1959		1965	
1908		1932		1960		1966	
1913		1956		1964		1975	
1905	黒田善太郎が和式帳簿の表紙を製造する「黒田表紙店」を開業	1914	店名を「黒田国光堂」と改称 伝票、仕切書、複写簿、便箋の製造を開始	1959	測量野帳発売	1965	スチールデスク発売
1908	和帳の製造を開始	1932	色紙付書翰箋発売	1960	オフィス家具の製造販売を開始 ファイリングキャビネット発売	1966	事務用回転イス発売
1913	洋式帳簿の既製品化を開始	1956	フラットファイル発売	1961	社名を「コクヨ株式会社」に変更	1969	日本初のライブオフィス誕生
				1964	スクラップブック発売	1975	キャンパスノート発売 教育施設用家具の製造を開始

1981		2003		2009		2017	
1983		2005		2015		2018	
2000		2008		2016		2019	
1981	「ロングランデスク 〈くるくるメカ〉」発売	2003	コクヨKハート設立 カドケン発売	2009	「針なしステープラー 〈ハリナックス〉」発売	2017	ショップ&カフェ THINK OF THINGS オープン
1983	ファイルボックス-FS発売	2004	分社化 持ち株会社制へ	2011	インドのCamlin Limited の株式取得、 「コクヨカムリン」に 社名変更		オフィスチェア「ing」 発売
1996	海外現地法人を設立し、 文房具・家具の製造、 販売、輸出入業務を開始	2005	創業100年、 コーポレートロゴ一新	2013	カウコレ誕生	2018	接着用品ブランド 「GLOO」発売
1998	ユニバーサルデザインへの 取り組み開始		テープのり「ドットライナー」 発売	2015	事業再統合 家具ブランド 「DAYS OFFICE」発売	2019	IoT文具「しゅくだいや る気ペン」発売
2000	カウネット設立  ユニバーサルデザインの画 紙「プニョプニョピン」発売	2006	株式会社アクタスへ 資本参加	2016	「モバイルバッグ 〈mo・baco〉」発売		
2002	コクヨデザインアワード 開始	2008	エコバツマークの 取り組み開始				
		2008	絵本シリーズ「かおノ ート」を発売				

## キャンパスノートの進化

使う人のニーズに合わせて、  
絶え間なく進化してきました。

1975



### 初代キャンパスノート

1959年、当時主流であった糸とじとは全く違う「無線とじ」を製品化。全国の学生向けに初代キャンパスノートを発売しました。

1983



### 2代目キャンパスノート

表紙で罫内容が分かるようA罫・B罫の英文字と罫線イメージを大胆に表示。新しくロゴを作成し、親しみやすく飽きのこないデザインで社会人にも定着しました。

## ライブオフィスの実践と変遷

モノづくりと空間構築、  
ワークスタイルの研究の成果を実践し、  
ショールームとして公開。

1969



### 日本初のライブオフィス

日本初のライブオフィスとして、社員が実際に働く姿が見学できる「生きたショールーム」が誕生しました。

1990s



### 大規模フリーアドレスオフィス

デバイスの進化をいち早くキャッチし、固定した自席をもたない「フリーアドレス」を実践しました。

1991



## 3 代目キャンパスノート

過去に類を見ないビビッドな色使いと、縦にロゴを配置するという思い切った変更を行い、とことんデザインにこだわることでさらなる独自性を高めました。

2000



## 4 代目キャンパスノート

お客様の満足度を高めるために、徹底的に材料を研究。絶え間ない努力の結果、最後までノートを使っても破れにくい新クロスの開発に成功しました。

2011



## 5 代目キャンパスノート

背クロスの表面加工を見直すことでペンで書き込みがしやすくなったほか、中紙の原紙の仕様や罫線を変更したことでより線が引きやすく使いやすいノートになりました。

2000s



## 大規模オール無線LAN オフィス

社内どこでも移動して利用できる無線LANシステムを導入。IP携帯電話の活用によるコストダウンも実現しました。

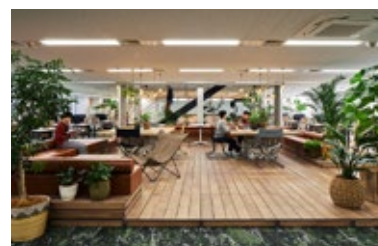
2010s



## クラウドワーク支援オフィス

進化するクラウド支援を活用。チームコミュニケーションを築き、社内との新しいつながり方をつくりだしました。

今とこれから



## 経験拡張オフィス

不確実で急激な社会変化の中、オフィスは「創造性を加速させる場」としての役割が強くなっています。「経験拡張する」という新しい働き方を提案しています。